GMARCH 英語の共通点と大学別の特徴

GMARCHの英語は、標準〜やや難の英文を速く正確に読み、文法・語法で取りこぼさない力が共通の土台。そのうえで、大学ごとの入試方式と英語の扱いの違いを押さえる。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. 共通の土台は「速い長文処理」と「文法・語法の取りこぼしゼロ」
2. 立教の英語は原則、外部試験か共通テスト（独自試験は文学部の一部日程のみ）
3. 正誤問題は「動詞の語法・名詞の数・主語と動詞」から疑う

◆ 大学別：入試方式と英語の扱い（確かな範囲）

方式の名前と英語の扱いの大枠。試験時間・配点・大問構成は学部・日程で違うので、各大学の要項と過去問で確認。

大学	主な方式	英語のポイント
学習院	コア試験・プラス試験	リスニングなし（大学のFAQ）。正誤問題が出た学部がある（記事）。外部試験を英語の得点に換算する学科もある
明治	学部別入試・全学部統一入試	学部ごとに問題が違う。全学部統一は共通問題
青山学院	全学部日程・個別学部日程	全学部日程は全問マーク、多くの学部で80分・150点（2025年度）
立教	一般入試・共通テスト利用入試	英語は外部試験（4技能）か共通テストの英語の高い方。独自の英語試験は文学部の日程のみ
中央	学部別選抜・5学部共通選抜	法学部で正誤問題が出た（記事）
法政	T日程（統一日程）・A方式（個別日程）・英語外部試験利用入試	日程で問題も形式も違う

共通して必要な力

GMARCHの英語は、超難問より**標準問題の正確さ**で差がつく。①700〜1,000語級の長文を設問と照合しながら読む速さ、②文法・語法・語彙問題で落とさない知識、③言い換え（パラフレーズ）を見抜く語彙の幅。この3つは大学が違っても共通。立教志望でも、外部試験や共通テストで同じ力が要る。

◆ 形式別の攻略法 6

1 内容一致
本文と選択肢の言い換えを探す。all / always / only / never などの言い切りの語を含む選択肢は、本文に根拠がなければ疑う。

2 長文の空所補充
前後の論理（逆接・因果・例示・追加）を先に決めてから選ぶ。名詞・動詞の空所はコロケーションで絞る。

3 文法4択
選択肢を見て「何の問題か」（時制・関係詞・語法など）を先に判定。判定できれば根拠を持って選べる。

4 正誤問題
下線部ごとに文法の点検項目を当てる。誤りなしの選択肢がある形式では、全部を検討するまで決めない。

5 語句整序
主語と動詞の骨格→前置詞＋名詞・不定詞句などのかたまり→残りを配置。余る語・足りない語が出たら構文を疑い直す。

6 会話文
直前の発言への応答として自然か、直後の発言につながるかで選ぶ。定型表現の字面だけで選ばない。

◆ 正誤問題で狙われる形（例はオリジナル） 8

原田英語の正誤問題マニュアルの頻出順位では、自動詞と他動詞、可算と不可算、主語と動詞の一致が上位。

× ~~We discussed about the plan.~~
○ We discussed the plan.
discuss は他動詞。about は不要

× ~~She gave me many useful informations.~~
○ a lot of useful information
information は不可算名詞

× ~~The number of students are increasing.~~
○ The number of students is increasing.
主語は the number（単数）

× ~~I will call you when he will arrive.~~
○ when he arrives
時の副詞節は未来でも現在形

× ~~The accident was happened last night.~~
○ The accident happened last night.
happen は自動詞で受動態にならない

× ~~The movie was so bored that I fell asleep.~~
○ so boring
映画は人を退屈させる側＝-ing

× ~~This is the town which I was born.~~
○ where I was born（in which）
born の後に前置詞がないので関係副詞

× ~~He wears sensibly shoes.~~
○ sensible shoes
shoes の性質を表すのは形容詞 sensible

◆ 文法・語法で落とせない型（例はオリジナル） 8

The rain prevented us from going out. ★★★ … 雨で外出できなかった
prevent／stop／keep A from doing＝Aが〜するのを妨げる

This song reminds me of my school days. ★★★ … この歌を聞くと学生時代を思い出す
remind A of B＝AにBを思い出させる

The school provides students with tablets. ★★★ … 学校は生徒にタブレットを支給する
provide A with B＝provide B for A

This book is worth reading twice. ★★★ … この本は2回読む価値がある
動詞を続けるなら動名詞。主語が目的語の役

It is no use crying over it. ★★☆ … それを嘆いても無駄だ
It is no use doing＝〜しても無駄

She is used to getting up early. ★★★ … 彼女は早起きに慣れている
be used to doing（慣れている）／used to do（以前はよく〜した・〜だった）

☐ **I'd rather stay home than go out.** ★★☆ … 外出するより家にいたい
would rather A than B。A・Bとも原形

☐ **Not until he left did I notice it.** ★★☆ … 彼が去って初めてそれに気づいた
Not until が文頭なら倒置

◆ 大学の選び方・併願の視点

英語の扱いの違いは併願戦略に直結する。

自分の状況	向いている考え方
英検などのスコアがある	立教や外部試験を使える方式(法政の英語外部試験利用入試など)を調べる
マーク式が得意	全問マークの方式(青学の全学部日程など)で得点を稼ぐ
文法・語法が得意	正誤・整序・4択が多い学部で差をつける(過去問で確認)
記述も書ける	記述を含む学部・日程も選択肢に入る

◆ 直前の注意 3

☐ **1 同じ大学でも学部で別物**
学部別・日程別に問題が違う大学が多い。志望する学部・日程の過去問で形式と時間を確かめ、他学部の過去問は練習用と割り切る。

☐ **2 時事テーマに慣れる**
環境・テクノロジー・健康・社会問題などの論説が多い。テーマの背景知識は読む速さに直結する。

☐ **3 要確認**
方式・試験時間・配点・外部試験の扱いは年度で変わる。**各大学の最新の入試要項**で必ず確認する。

◆ 確認テスト

1 立教大学で独自の英語試験を受けられるのは ＿＿＿ 。
a どの学部もない　b 理学部のみ　c 全学部
d 文学部の一部の試験日

2 We need to ＿＿＿ the problem carefully.
a discuss　b discuss on　c discuss with　d discuss about

3 The number of tourists ＿＿＿ growing every year.
a are　b is　c were　d have

4 This museum is worth ＿＿＿ .
a visit　b visiting　c to visit　d visited

5 I'm used to ＿＿＿ in a big city.
a living　b be living　c lived　d live

◆ 解答

1 文学部の一部の試験日 他は外部試験か共通テスト
2 discuss discuss は他動詞
3 is 主語は the number
4 visiting worth＋動名詞
5 living be used to＋動名詞

参考資料 原田英語「英語正誤問題 頻出パターン15選＆5ステップ解法」／原田英語｜2025年大学受験英語入試問題〈英語正誤問題集〉第1回 学習院大学(法・経済)／原田英語｜2025年大学受験英語入試問題〈英語正誤問題集〉第10回 立教大学(文)／原田英語｜2025年大学受験英語入試問題〈英語正誤問題集〉第11回 中央大学(法)／原田英語｜【2027年度】青山学院大学 全学部日程 英語 完全攻略ガイド／青山学院大学｜一般選抜(全学部日程)／学習院大学｜一般選抜 よくある質問／立教大学｜一般入試・共通テスト利用入試についてのQ&A(2027年1・2月実施入試)

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳(PDF印刷)・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート
(全439本・無料)